

GREEN PEACE

1

JAみなみ筑後 広報誌

2026

vol.372



特集① P2

【新年の挨拶】

特集② P3

【大牟田天使幼稚園みかん収穫体験】

特集③ P4・5

【JAみなみ筑後農業まつり】

特集④ P6

【米の安定供給に向けたJAグループの取り組み】



今月の農産物 セロリ

シャキシャキとしたみずみずしい歯ごたえが魅力で食物繊維がたっぷりと含まれています。また独特の風味と食感の両方が味わえます。



新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は JA の総合事業に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、近年は猛暑の影響により、生産者の皆さまが農作業中に熱中症を発症する事例が増加しております。農家組合員の生産現場では、これに対応するため圃場管理の見直しや新たな技術の導入など、日々ご苦労が続いているものと存じます。

そのような中、「食料・農業・農村基本法」の改正法案が通常国会にて成立いたしました。施策の方向性をより具体化し、平時から食料安全保障を確保する観点から、初動の5年間で農業の構造転換を重点的に推進する内容となっております。

また、食料安全保障や農業の持続的な発展に向けた目標が示され、最終的には農業経営の「収益力」を高め、農業者の「所得向上」を図ることが掲げられています。今後は、コストの明確化や消費者理解の醸成などを通じ、食料システム全体で合理的な費用を考慮した価格形成が求められております。JAとしても、これらの動向をしっかりと注視し、農政連と連携しながら農家所得向上に向けた要請活動を行ってまいります。

一方、このような環境変化の中で、本JAの経営は依然として厳しい状況が続いております。農家組合員の高齢化や次世代の担い手不足により正組合員数が減少し、総合的に収益が低下していることが主な要因です。

この課題を克服すべく、令和6年度下期より新たな部署「あぐり支援室」を立ち上げ、農家組合員に寄り添った取り組みを進めることで組合員基盤の維持・拡大に努めてまいります。

また、JAグループ福岡では中期方針（令和7～9年度）がスタートし、「農業を強く、元気に、もっと身近に、組合員の想いを実現できるJAへ」を掲げ、2030年には県域オールJAの実現に向けた研究を進めております。

本JAにおきましても、第8次地域農業振興計画（令和7～9年度）の初年度を迎え、「1.農業所得の増大」「2.持続可能な農業の実現に向けた営農活動」「3.安定供給を支える物流・販売の強化」を基本方針に据え、取り組みを推進いたします。

今後も農家組合員との対話活動を大切にし、いただいたご意見をもとに、「不断の自己改革」の3つの基本目標である「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を継続して実践してまいります。

また、産地の将来を見据えた担い手育成や、JA運動の次世代リーダー育成を目的とした「組合員大学」を引き続き開催し、地域農業の振興・活性化、さらにはJA経営基盤の確立・強化につなげてまいります。

最後になりますが、農家組合員や地域の皆さまから信頼され、期待に応える「JAみなみ筑後」づくりに、役職員一丸となって取り組んでまいります。

今後とも、皆さまの温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

農家組合員の皆さまにとりまして、素晴らしい一年となりますよう心よりご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

令和8年 元旦
南筑後農業協同組合
代表理事組合長 大坪 康志



☆2月の運勢☆

【全体運】 気を引き締めて。途中で中断することになっても慌てないように。落ち着いて対処すれば切り抜けられます

【健康運】 血行を良くする運動を。ふくらはぎをもむのも◎

大牟田天使幼稚園

みかん 収穫体験

みやま市、大牟田市、JAみなみ筑後で組織する南筑後食と農の推進協議会は11月21日、大牟田市でみかん収穫体験を行い、大牟田市内の大牟田天使幼稚園の園児19人と保護者らが参加しました。これは、同協議会が食農教育推進の一環として取り組んでいるもので、生産者と消費者が交流しながら農業体験をすることで地元でとれた安全安心な農産物の消費を促進し、地域農業・食育に対する理解を深めてもらおうと毎年行っています。

みかん収穫体験は、柑橘部会の石橋祐一さんの園地で行われ、初めての収穫体験に子ども達は大喜び。はさみを使い、袋から溢れるほどみかんを収穫しました。



高田・山川支店

米豚を使用した
コロッケ



農畜産課



米ガチャ・
みやま市産豚メンチカツ



経済企画課

ふくれん飲料の試飲、販売
ポップコーン



瀬高支店
博多なすのからあげ



金融共済部

トマトとウィンナーの串焼き



総務部
博多なすの担々麺



園芸販売課

農産物販売



営農企画課

みなみのやわらを使用した
鈴カステラ



11
22.23

JAみなみ筑後 農業まつり

11月22、23日の2日間、みやま市総合市民センター「MIYAMAX」で「JAみなみ筑後農業まつり」と、みやま市主催の「第4回まるごとみやま市民まつり」が開催され、市とJAが一体となって祭りを盛り上げました。

JA農業まつりでは、新鮮な農産物や6次化商品等の販売やみかん詰め放題、米ガチャ等の楽しいイベントを開催しました。JA女性部による手作りだご汁の販売や青年部によるとれたて野菜の販売なども行われ、多くの来場者で賑わい、地産地消やJAの魅力をPRしました。市民まつりでは、ご当地グルメなどが並び、メインステージでは子どもから大人まで楽しめる数々のイベントが開催されました。

農産物品評会



みやま市の大自然の中で育まれた新鮮な農産物を評価する農産物品評会が行われ、野菜、果実、花き類等67品が出品されました。2日目には表彰式が行われ、厳選な審査の中、7人の生産者が優等賞を受賞しました。

- ▽南筑後農業協同組合長賞
野田 雄大さん（なす）
- ▽みやま市長賞
坂梨 須磨子さん（みかん）
- ▽みやま市議会議長賞
坂田 増美さん（なす）
- ▽みやま市議会産業建設常任委員長賞
古賀 秀志さん（セロリ）
- ▽みやま市商工会長賞
北原 さおりさん（みかん）
- ▽みやま市文化協会長賞
横尾 弘友さん（ダリア）
- ▽みやま市社会福祉協議会長賞
井上 公門さん（ブロッコリー）

女性部



青年部



JAグループは米の安定供給に取り組んでいます

日本国内の多くの地域で、米は年1作が基本です。年1回の米作りで消費者の食卓や弁当、外食などの需要を満たすには、年間を通じて安定的な量・価格・品質で供給することが欠かせません。

もし米が安定供給されなかったら…？

時期によって量が変動しやすい



価格が乱高下しやすい



国産のお米が手に入りにくい



安定供給に向けたJAグループの取り組み例

複数年で契約栽培

生産者とJAの間での、3～5年などの複数年契約の取り組みを進めています。複数年にわたる安定的な販路を確保することで、農家は安心して生産に取り組むことができます。JAは外食業者や小売店に米を安定的に届けられます。

収量や品質の安定

異常気象の中でも収量※1や品質を安定させるため、JAの営農指導により、技術向上を図っています。また、必要な時に必要な量を、そして品質にバラツキのない米を年間を通じて出荷するため、JAが共同乾燥調製施設※2や低温倉庫を運営しています。

コスト削減や物流改善

JAグループは、低コストの肥料・農薬の普及や、共同購入コンバイン※3の供給に取り組んでいます。物流でも、鉄道や船舶による輸送に力を入れ、より効率的な輸送に成果をあげています。

JAグループ
サポーター
林 修先生



※1 収穫した農産物の分量。品種や栽培方法、気象条件などが収量に影響します。
※2 農家が収穫した米を持ち寄り、一括で乾燥や選別、調製を行う施設です。
※3 JAグループが生産者の需要をとりまとめ一括で購入することで、購入価格の引き下げを実現します。



全農号

JAグループの様々な取り組みが、生産者が安心して農業を続けられ、
私たちが日本のお米を食べ続けられることにつながっています。



耕そう、大地と地域の未来。 JAグループ



☆2月の運勢☆

【全体運】自分一人でやらなければと思わないように。SOSを出すことも大事です。少しペースダウンして様子見を

【健康運】適度に休憩を入れて正解。温かいお茶が味方

獅子座7/23～8/22

11/28

高品質なす目指して

瀬高なす部会 現地研修会

12 つくる責任 つかう責任



瀬高なす部会は、11月から12月にかけて南筑後普及指導センターと連携し、なすの高品質・安定生産に向けて管内20地区で現地研修会を開催しています。

この研修会は、厳寒期に向けて収量を確保しつつ樹勢を維持することを目的として行われています。主にハウス内の温度管理や着果数管理が適切に行われているかを確認するとともに、環境制御技術に関する情報交換や、資材価格高騰への技術的対策を検討しながら、管内生産者のハウスを巡回して指導を行っています。

研修会では、生産者が指導員と意見を交わしながら、熱心に耳を傾けていました。

同部会は189人の生産者が47ヘクタールを作付し、県内第1位の生産量を誇るJAの主力農産物の一つです。主に関東・関西・九州の市場へ出荷しており、目標販売金額30億円、目標出荷数量7,000トンを目指しています。

11/27

品質向上に向けて

きゅうり部会 現地研修会

2 自然を せむに



JAみなみ筑後瀬高きゅうり部会では厳寒期に向けた適切な生育管理を目的として、生育状況や品質の確認を行うとともに安全安心な生産につなげるため現地研修会を開催しました。関連種苗会社及び南筑後普及指導センターの支援のもと、各生産者のハウスを巡回し定期的に生育指導を行っています。

同部会は3戸で0.6畧を作付けしており、単価向上に向けた品質統一を行うため優良品種「ニーナZ」の作付けを推進し、部会の過半数が作付けし有利販売につなげています。

10月から出荷される周年栽培であり、翌年9月までに120トンの出荷を見込んでいます。

今年度は、早期からの朝晩の冷え込みにより生育は良好に推移しており、品質も良好です。

今年度安定出荷に向けて定期的に開催し、品質・収量向上に繋げていきます。

12/9

つやおとめ仕込み終盤

つやおとめ研究会

8 働きがいも 経済成長も



JAみなみ筑後管内のみやま市瀬高町にある菊美人酒造において、管内で栽培された2025年産米「つやおとめ」を使用した新酒の仕込みが終盤を迎え、12月9日に槽搾り(ふなしぼり)が行われました。同JAつやおとめ研究会の江崎廣会長、阿部威彦副会長、倉吉大作会計が見守る中で槽絞りの作業を蔵人が行いました。菊美人酒造では、槽場(ふなば)を用いて、槽(ふね)の中に何層も酒袋を敷き詰め加重する事で、透明な酒が「樋の口」から滴り落ち、袋の中に酒粕が残る製法を用いて製造されています。

同JAは、日本酒「つやおとめ」を6次産業化商品の一つとして販売しており、その品質と味わいは消費者から高い評価を得ています。

12/8.9

次世代LAトレーナーへつなぐ想い

研修資料作成に向けた取材を実施

1 貧困を なくそう



JAみなみ筑後で、12月8日から9日にかけて、令和8年度から改定されるLAトレーナーを対象とした研修資料作成のため、全国共済農業協同組合連合会より同JAの塚本竜也さんの日頃の活動の取材を受けました。

同JAでは、令和元年度よりLAのスキル向上や業務習熟をサポートする役割として、LAトレーナーを配置しています。塚本さんは、これまで8年にわたり渉外担当者として活動し、令和元年度からLAトレーナーとして新たな役割に取り組んでおり、現在は本店信用企画課に所属し、各支店のLAの育成・サポートを担っています。

今回の撮影では、全国の新任LAトレーナーに向け、就任時の思い、1日の業務の流れ、育成支援の様子などを収録した。また、①LAトレーナー自身のマインド・モチベーションの管理方法②LAに対する接し方やコミュニケーションの取り方③配下LAの実績向上に資する指導や推進話法の伝え方などLAトレーナーの抱える課題に対応した内容を撮影しました。撮影した映像は、各地で開催されるJAのLAトレーナー研修会などで活用される予定です。



自己改革通信！ JAの自己改革の取り組みをお届けします！

営農継続に向け早急な措置を 2市へ緊急要請書提出

JAみなみ筑後及び南筑後農政連は11月19日に大牟田市役所25日にみやま市役所を訪れ、大坪康志組合長と南筑後農政連の役員らが、「営農環境等に対する緊急要請書」を関好孝大牟田市長、松嶋盛人みやま市長へ手渡しました。世界的な物流の混乱や円安などの影響により、生産資材価格の高騰が続いています。そのため十分に生産資材を確保できるか不透明感があり、農業者の経営を圧迫し、営農継続へ重大な影響を及ぼすことが懸念される中、早急な措置と国や県に積極的な働きかけを行ってもらうよう緊急要請活動が行われました。

内容については、「1. 生産資材高騰対策」「2. 鳥獣被害対策の強化」「3. 農業者の育成・確保対策」「4. 地元農畜産物の安定供給対策」「5. 地元農畜産物の利用対策」「6. 市独自の補助金支援」「7. 経営安定対策畑作物の直接支払い交付金(ゲタ対策)見直し」の7点を要請しました。

要請書を受けとった関市長は「スマート農業等の支援や新たに鳥獣対策室を設置し、鳥獣捕獲対策の強化を行い、営農継続に対する支援を続けていきたい。」と前向きに回答しました。松嶋市長は「関係団体と協力しながら対策を行っていきたい」と回答しました。



12/17

行政との連携強化に向けて 県庁へ表敬訪問

17 福岡県庁で表敬訪問



JAみなみ筑後では12月17日福岡県庁を表敬訪問しました。

今回の訪問は、日頃より地域農業の振興に対し多大なる支援をいただいていることへの感謝を伝えるとともに、JAの取り組みや管内農業の現状について理解を深めていただくことを目的として行われました。

当日は、JA管内で生産されたセロリやいちごなどの特産品を渡し、地域の魅力や農産物の特色について紹介しました。県庁の皆さまからは、管内農業への期待や激励の言葉をいただき、和やかな雰囲気の中で意見交換を行うことができました。

同JAでは、今後も行政との連携を大切にしながら、組合員の方々とともに地域農業の発展と持続可能な農業の実現に向けて取り組んでいきます。

12/16

地域とのふれあいを大切に きよみず作業所 餅つき会

11 餅つき会



JAみなみ筑後管内のみやま市で、障がい者を対象とした社会復帰支援事業などを行っている特定非営利活動法人「きよみず作業所」において、12月16日、「餅つき会」が開催されました。

同JAの大坪康志組合長が委員長を務める南筑後農業総合対策協議会は、この餅つき会に数年前から社会貢献活動の一環として当該施設へもち米を寄贈しており、昨年に引き続き今年も、もち米30キログラムを寄贈しました。当日は柿原光行代表理事専務と宮本主税総務部長が会場を訪れ、利用者や関係者と交流を深めました。

当該施設の田崎剛理事長は「伝統行事を通じて地域との交流を深めたい。今年の締めくくりとして、皆さんに楽しく餅つきをしてもらえればうれしい」とあいさつされました。会場では、利用者が職員や来場者と協力しながら餅をつき、和やかな雰囲気に包まれていました。

出来上がった餅はすべて、利用者一人ひとりにお土産として手渡され、参加者の笑顔があふれていました。

同JAでは、今後も地域に根ざした社会貢献活動に積極的に取り組んでいく方針です。



☆2月の運勢☆

【全体運】 コツコツと頑張れば成果が上がりやす。後半に向けてスピードを上げていって。書類の整理など細かい作業が吉

【健康運】 腸活を心がけて。納豆やぬか漬けて元氣回復

乙女座8/23～9/22

あくあくカレッジ第5回

みそ作り教室

3月4日 **水** **13:30 ~ 16:00**

- 場所** あぐり支援室2階
(みやま市高田町田尻1567)
- 対象** 75歳以下で管内にお住まいの女性
(女性部員以外の方)
- 定員** 15名
- 参加費** 500円
- 持参品** エプロン・バンダナ・マスク



LINEでお申し込みの方はこちら⇒
氏名、住所、電話番号、年齢
「みそ作り教室申込」
以上をトークへ入力してください。



☎ 070-7662-6041

J A みなみ筑後
女性部事務局



きらい☆女性部

南
筑
後

見
聞
録

みなみちっこ
けんぶんろく



防災講習会・エコマーク品の商品研修会

11月26日、JAみなみ筑後女性部では、『防災講習会・エコマーク品の商品研修会』を開催しました。『家の光』12月号は防災がテーマとなっており、本誌と別冊付録の内容を基に、非常時の対処法や災害への備え方を学びました。特に地震はいつ起こるか予測ができない為、日頃から意識しておく事が大切だと改めて感じました。

エコマーク品の商品研修会では、各メーカーより商品についての説明と試食の提供もあり、次回の共同購入注文の参考になったと、好評でした。



今月のおすすめ料理

癖がなく食べやすい
コールスローです

ハクサイとリンゴの コールスロー



材料(4人分)

ハクサイ …………… 1/8玉 塩こうじ …………… 15g
リンゴ …………… 1個 オリーブ油 …… 大さじ2
赤タマネギ …………… 1/4玉 レモン汁 …… 大さじ1
ミックスナッツ …… 15g 砂糖 …………… 小さじ1
塩(塩もみ用) …… 小さじ1 こしょう …………… 少々

作り方

- ①ハクサイは繊維を断ち切る方向に千切りにし、塩もみしておく。リンゴは千切りに、赤タマネギは薄くスライスして水にさらし、水気を絞っておく。ミックスナッツは粗く刻んでおく。
- ②ハクサイの水気を絞って、残りの材料を全て加えて混ぜ合わせる。

Point

ハクサイの水分をしっかり絞ると味が薄くならず、おいしく楽しめます。



☆2月の運勢☆

【全体運】 ゆっくり丁寧に進めていきましょう。運勢は下旬に入り好転。それまでの苦労が報われます。外出は慎重に

【健康運】 寝る前にリラックスタイムを。良い睡眠が大切

蠍座10/24~11/22

投稿作品募集中!

身の回りのことや農業のことを5・7・5の川柳にしてみませんか?裏表紙のクイズの答えと一緒にあなたの作品を投稿しましょう!頂いた作品は紙面上で紹介させていただきます。
※ペンネームご希望の方はペンネームを明記してください。

読者のページ

燃えよ川柳魂

高田町
70代男性

我ながら
今年の白菜
上出来なり

高田町
80代女性

まつ白に
ひかりかがやく
しもの朝

大牟田市
90代女性

デイケア
今日も元氣と
仲間あり

PN 明烏の才蔵さん

客が来る
見えるとこだけ
掃除する

おたより

皆さんからいただいたお便りを一部抜粋して紹介します。

まちがいさがしの1カ所がわからず、ちょっと時間かかりましたが、ほっとしました。来年も宜しくお願いします。(山川町70代女性)

12月号のまちがいさがしは少し難しかったみたいですね。来年も皆様の役に立つ情報を沢山お届けできるよう頑張ります。

あぐり支援室のシファさんリブカさんががんばってください!(大牟田市80代女性)

応援のお言葉ありがとうございます。とても頑張ってもらっていて農家の皆さんの労働力として活躍中です!

庭の家庭菜園で白菜とブロッコリーが採れました。白菜は漬け物にしておいしく食べました。

次はおすすめ料理のピエンローを作ろうと思います。楽しみです。(大牟田市70代女性)

毎月おたよりありがとうございます。

無事、野菜が採れたようで良かったです!今月の料理もぜひ作ってみて下さい!



12月号まちがいさがしの答えとプレゼント当選者

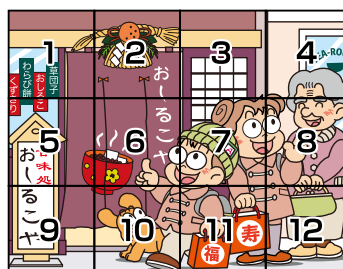
12月号
プレゼント
当選者

今村 直子さん 江崎 正信さん
江崎 敏夫さん 小宮 義則さん
山崎 隆弘さん

当選おめでとうございます!

応募総数34通、正解33通。厳正な抽選の結果、上記の方が当選されました。
詳しい応募方法は裏表紙をチェック!

12月号の答え



- 2...しめ飾りの房が短い
- 4...窓に装飾がついている
- 5...看板の屋根部分の形が違う
- 11...紙袋の文字が違う
- 12...バッグの形が違う

あれこれ

営農情報



今月のポイント

【いちご】「草勢の維持に努めましょう!!」

● **電照・温度管理**：電照は、適切な草勢の維持と3番果房までの連続的な出蕾の促進を目的とする。常に草勢（特に、心葉の展開状況）を観察し、時間を調整する。電照時間は、柔らかい心葉が伸び上がり始めたから徐々に短くする。（2月中旬頃から）3番果房の出蕾初期には、電照時間をやや長く設定し、早期出蕾を促す。温度管理が生育に最も影響を及ぼすため、生育に応じた温度管理を行う。3番果房が開花するまでは高めの温度管理とし、着果後は品質向上のため低めの温度とする。

「グリーンアスパラガス」

● かん水

○ 春芽収穫時期のかん水は、晴れた日の午前中に行うこと。

早朝や夕方気温が低い時間帯にかん水を行なうと、霜害や地温の低下に繋がるので注意する。（特に、クリークの水や河川からの水を使用する場合は、水温が低いため注意。）

● 温度管理

○ ハウスの被覆ビニルや内張りカーテンを隙間の無いように密閉し、一斉に萌芽させるために温度（室温及び地温）を確保する。

アスパラガスの生育障害発生温度は5℃以下なので、夜温を確保し



「適切な温度管理を!!」

● 霜害対策

○ 外気温が氷点下になるときは、低温障害に注意が必要。（特に放射冷却が予想される際は要注意）

● 収穫作業

○ 若茎が26cmに伸長したら、地際部よりハサミで収穫を行う。その際折れないように注意する。（朝一の収穫は特に折れやすいため注意が必要。）必ず、かん水の前に収穫を行ない、若茎が折れるのを防ぐ。



いちご・グリーンアスパラガス指導係
馬場 憲二
高田選果場（TEL: 22-5453）

● 摘果・果梗と下葉の除去・芽の整理

● 果房が連続している場合は、摘果の状態を見て摘果を行う。収穫が終了した果房は次の果房の早期出蕾を促進するため、早めに除去する。同時に、不要になった下葉の除去（黄化葉のみの除去）及び腋芽の除去を行ない芽の整理を行う。



心葉展開時の葉柄長測定方法

【麦】「土壌や麦の生育に合わせた適期管理の実施」

● 麦踏み・土入れ

麦踏みは、1月〜2月（3、4期頃〜節間伸長開始期）にかけて、10日程度の間隔で3〜4回実施します。大豆後等で生育が旺盛な場合は徹底します。土入れは、追肥後に行うことで追肥一発肥料の肥効が安定します。麦踏みと同日に行う場合は先に土入れを行います。

● 追肥

小麦は1月中旬〜下旬、大麦は2月上旬〜下旬に施用します。小麦で2回追肥ができない場合は、追肥一発肥料を施用します。

● 排水対策

麦は湿害に弱い作物です。土入れの時に枕地にも作溝して落水口に繋ぐなど、表面排水性を向上させます。降雨後には、排水溝を点検・整備して、ほ場内に水が停滞しないよう努めます。

水稻・麦・大豆
速報登録用 QRコード



栽培速報等を発信していますので
LINE登録を宜しくお願い致します。



普通作指導係 **桑野 夏樹**
農畜産課（TEL: 63-8814）



☆2月の運勢☆

【全体運】吉報が舞い込んできそうです。あなたにとって良い話になるまで待つてみるといいでしょう。集まりへの参加が吉

【健康運】体操教室など、皆と一緒に取り組む運動がお勧め

射手座11/23〜12/21

【みかん】「次年度へ向けた生産対策に努めましょう」

樹勢回復…散布は日中が10℃以上の暖かい日を見計らい、収穫後できるだけ早く最低3回は実施し、樹勢回復と冬期落葉防止に努めます。収穫後の葉面散布、尿素＋葉面マグ

●**樹勢回復**…散布は日中が10℃以上の暖かい日を見計らい、収穫後できるだけ早く最低3回は実施し、樹勢回復と冬期落葉防止に努めます。収穫後の葉面散布、尿素＋葉面マグ

●**土壌管理**…収穫後、有機物や石灰資材を施用します。養分吸収向上、果皮体質強化に効果が有ります。高品質果実生産、樹勢維持、隔年結果防止を目的とします。施用時期は1～2月。

●**せん定**…せん定が不充分であると日照不足、病害虫の発生を助長し、果実肥大や着色が悪くなり果実糖度も低くなります。内向枝、下垂枝、背面から出ている強い立ち枝等をせん定することにより、日光が十分あたるようにし、作業性を良くします。また、密植であると、隔年結果、品質低下、作業効率が悪くなりますので、縮伐・間伐を年次的に計画し実施します。シートマルチ栽培園地は被覆が容易な状況にします。ただし、樹勢が著しく弱っている園、来作の着花量が少ないと判断される園については、樹勢回復に取り組み、せん定時期を遅らせま



果樹指導係 吉田 翔
山川選果場 (Tel: 67-1211)

【果樹】「栽培管理徹底による安定生産」

【ぶどう】

●**ハウス栽培**

加温ハウス栽培では、樹勢に応じた被覆を行います。被覆後はハウス内の蒸し込みを行い、高温多湿で管理します。但し40℃以上になる場合は、かん水または谷換気による温度調整を行います。萌芽期までは湿度を維持。展葉後はハウス内の温度は30度以上にならない。(換気)

●**トンネル・露地栽培**

○**整枝せん定**
①短梢せん定…結果母枝を1芽または2芽残し切除。
②長梢せん定…樹勢が強い場合は、間引きせん定。樹勢が弱い場合はやや強めに切り戻す。
③充実不良園では、せん定を遅らせる。※病害虫防除については、関係機関にお尋ね下さい。

○**若木**
主枝延長部分は、基部側3分の2の芽に芽傷を入れ発芽を促します。時期は2月中旬です。

●**「キウイフルーツ」**
●**整枝せん定**…せん定は、樹液流動前の1月下旬～2月上旬までに終了します。「甘うい」は樹液流動が早いいため先にせん定を終らせま

●**土壌管理**…有機物・石灰資材の投入。
●**耕種的病虫害防除**…落葉及び枯れ枝は、せん定時に園外に持ち出して処理します。

●**防寒対策**…若木については、主管部をワラ等で覆い防寒を行います。
●**かいよう病防除対策**
①銅剤等による予防散布は落葉後、剪

定後の散布。剪定時、鋸・ハサミについては樹毎に器具の消毒(次亜塩素酸ナトリウム又は70%エタノール)を行い感染予防。大きな切り口については癒合剤等で保護。

●**「スモモ」**
●**整枝せん定**
①主枝・亜主枝の先端は力枝を数本おく。
②側枝は3年程度で更新。
③誘引し枝が水平になるよう配置。

●**ハウス・雨よけ施設**…被覆時期については休眠打破の目安となる7.2℃以下では休眠遭遇時間を確認し進めます。大石早生で長時間、ソルダムでは八百時間が目安となります。

●**土壌改良**…樹勢維持のため堆肥の投入。10a当たり1トン～1.5トン程度。
②休眠期防除…ふくろみ病防除は1月中旬に1回は散布。1～2月に雨が多い場合は特に注意する。※せん定枝は園外に持ち出し焼却。

●**「イチジク」**
●**せん定**…1月から2月。結果枝のせん定は、1～2芽。園内の残果、落葉は園外に持ち出し焼却。

●**施肥**…施肥量は昨年の生育状況を見て施肥。成木園で10a当たり果樹配合2号40～50kg程度。

●**土壌管理**…堆肥の施用と客土、バーク堆肥では10a当たり2t程度施用。排水不良園では暗渠排水対策。

●**防寒対策**…主幹・主枝を凍霜害がなくなるまで防寒対策。

●**「なす」**「保温と加温で積算温度の確保」

○**温度管理**
●**温度管理**
○温度を急変させないように、内張りカーテンは2段階に分けて開ける。(実温22度を下回らないように気を付ける)厳寒期は日射量が少ないため晴天日はハウス内の採光を優先し、曇雨天日は20度を目安に日中加温を行い温度を保つ。夜温は実温12℃以上になるよう設定する。

●**樹勢維持・摘葉**
○葉面積が少ない場合は、収穫時の切戻しを控えるなど葉面積の確保に努める。炭酸ガス発生装置が入っている圃場では、樹勢が弱った際は、炭酸ガス濃度を上げて樹勢回復を促す。(晴天日換気後:500ppm 曇雨天日:600～800ppm)厳寒期の1株当たりの着果数(花十果実)は17～20を基本とする。

●**かん水・施肥**
○かん水は晴天日の日中(10～12時頃)に実施する。土壌が過湿状態になるとガス害が発生しやすくなるので注意する。

●**病害虫対策**
○低温多湿条件で出やすい茎えそ細菌病に気を付ける。発生させない対策として、夜間に暖房機が最低30分以上稼働するように温度設定を行う。また、細菌病の予防効果がある銅剤(コサイド3000、クプロシールド、マスタピースなど)を用いて病気が発生する前から予防的防除を行う。

●**「なす指導係 林田 真輝**
瀬高選果場 (Tel: 63-3175)

●**「なす指導係 林田 真輝**
瀬高選果場 (Tel: 63-3175)



なす指導係 林田 真輝
瀬高選果場 (Tel: 63-3175)



☆2月の運勢☆

【全体運】美術展やコンサートへ。動画で鑑賞するのもお勧めです。入浴剤や柔軟剤は香りにこだわって。心豊かに過ごせます
【健康運】健康は食事から。バランスの良いメニューを

農業用産廃回収のお知らせ

- 回収品目: ハウスバンド、マイカー線、畦畔板、育苗箱、ポリ鉢、谷シート、シート類(タイベックシート含む)、パッカー(金属部分は取り除く)、塩ビ管、かん水チューブ等(トラックに積まれる際は、必ず区分けして下さい)、液肥の容器(中を洗う)、タンク、カゴ類
- 料 金: 1kgあたり55円(税込)
- 決済方法: 口座決済

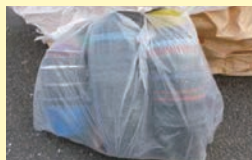
〈持ち込む際の注意事項〉 ※フレコンへ入れますので、入るように切断・結束をお願いします。



塩ビパイプ
1mに切断し、2ヶ所結束



苗箱
20枚重ね、2ヶ所結束



ポット
土を落とし重ねる



タンク
平らに切断し、重ねて結束



アセ波
ほどけないように結束



カゴ
切断し、重ねて結束 ※取っ手が金属の場合は取り除く



エスター線
ほどけないように結束

※持込の禁止 金属、木材、ガラス、一般家庭ゴミ、ゴム(ベルト・タイヤ等)、軽油・灯油等で使用したポリタンク(持ち込まれてもお持ち帰り頂きます)

■回収地区(各地区とも正午～午後1時までは昼休みとさせていただきます)

【高田地区】

回 収 日: 令和8年2月16日(月)
回収場所: 高田グリーンセンター
回収時間: 午前9時～午後4時

【瀬高地区】 回収時間: 午後1時～午後4時

高田グリーンセンター	山川ライスセンター	
南瀬高地区	下庄・上庄地区 / 本郷・大江地区	水上地区 / 清水地区
2月16日(月)	2月19日(木)	2月20日(金)

【山川地区】

回 収 日: 令和8年2月18日(水)
回収場所: 山川ライスセンター
回収時間: 午前9時～午後4時

【大牟田地区】

回 収 日: 令和8年2月17日(火)
回収場所: 大牟田選果場
回収時間: 午後1時～午後4時

不要農薬・農薬容器回収のお知らせ

■回 収 日:

令和8年2月24日(火)
高田GC・大牟田GC

令和8年2月25日(水)
瀬高GC・山川GC

■回収時間: 午前9時～午後4時

■回収場所: 各グリーンセンター

■回収料金: 右表を参考にして下さい。
(1kgあたりの料金です)

※問い合わせは、経済企画課又は各グリーンセンターへ!

農ビ、農ポリ、肥料袋、産廃類は回収しません。
(持ち込まれてもお持ち帰り頂きます)

品名	金額(税込)	品名	金額(税込)
農薬(粉・粒・水和)	180円	農薬(液体ボトル)	220円
ピクリン(缶・瓶・ボトル)	2,200円	硫黄合成剤ボトル	440円
マシン油	220円	不明農薬	4,950円
空ボトル	220円	空瓶	180円
空一斗缶	370円	硫酸銅	1,500円
樹脂ドラム	8,800円	水銀、ヒ素、砒素、含有農薬	別途見積



あぐり支援室の活動

農作業請負料金改定のお知らせ

令和7年11月16日より福岡県最低賃金改定に伴い、誠に恐縮ではございますが、農作業請負料金を下記の通り改定させていただくこととなりました。何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

改定内容

改定前：時間換算単価 1,660円

改定後：時間換算単価 **1,730円**

実施日 令和8年1月1日より



今後とも、より一層のサービス向上に努めてまいりますので、引き続きご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。
ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

農機具レンタルや、農作業請負についてお問い合わせはあぐり支援室へ

あぐり支援室(ふれあいプラザ高田東部内) TEL: (0944) 32-8020

愛たい日 15

12月～訪問状況～

各支店合計
正組合員訪問率

(訪問戸数4,024件うち面談戸数1,241件)

31%



Instagram

管内の農業やJAの情報を
発信しています!!



JA_MINAMICHIKUGO

理事会だより 12月26日開催 第7回理事会

■付議事項

- 第1号議案 理事の利益相反取引について
- 第2号議案 役員報酬・役員退職慰労金審議会委員の選出について
- 第3号議案 役員選任日程について

■報告事項 7件

編集後記

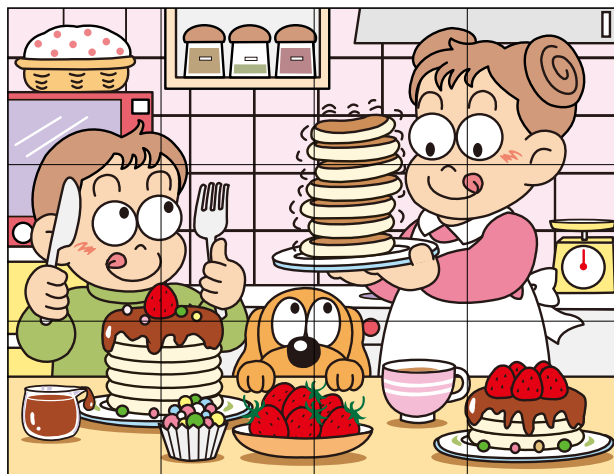
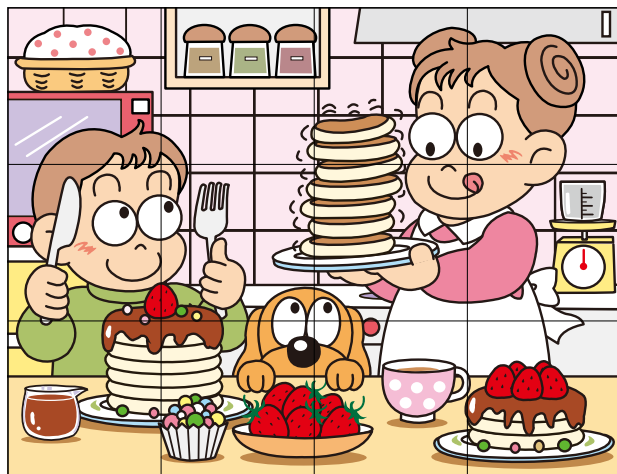
新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。

寒暖差が激しく本当に冬なのかという気温が続いてましたね。去年に引き続き今年も体調を崩さず元気に過ごすことが目標です。

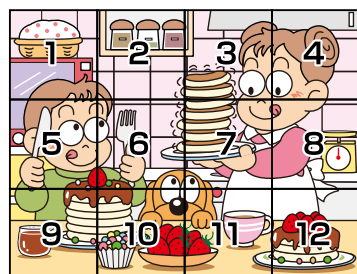
今年は午年！私は年女です。「何事もうまくいく」を合言葉に1年間頑張りたいと思います！（田中）

まちがいさがし

クイズに正解した方の中から、抽選で5名様に
素敵なJA6次産業化商品プレゼント!



出題・イラスト: 酒井栄子



Q. 右のイラストには左のイラストと違う部分が5カ所あります。
間違っている部分を左下の枠内の数字で探しましょう。

間違いを探し、この枠
内の数字を5つ答え
てね!

答え

--	--	--	--	--

おたより・プレゼントの応募先

クイズに正解した方の中から、抽選で5名様に素敵な賞品が当たる!

<あて名>

応募締め切り 令和8年1月26日(月)必着

応募方法 はがきまたはFAX

はがき…必要事項(右記参照)をご記入の上85円切手を貼って投函してください。

または、最寄りの支店・事業所までおもち下さい。
(持ち込みの際は切手不要です。)

FAX…必要事項(右記参照)をご記入の上
(総務課:0944-63-8820)までお送りください。

※ご記入頂いた個人情報は賞品の抽選・発送・結果発表に使用させていただきます。
(紙面上で当選者のお名前を掲載させていただきます。)

お子様やお孫さんのお名前でご応募いただく場合は正組合員さんの氏名と続柄をお書きください。

<必要事項>

JAみなみ筑後
グリーンピース係 宛

- ①氏名
- ②年齢
- ③郵便番号・住所
- ④電話番号
- ⑤まちがいさがしの答え

☆広報紙の感想・ご意見等があればぜひお寄せください。
投稿作品も募集中!
(川柳など)

835-8501

総務課
JAみなみ筑後
グリーンピース係
みやま市瀬高町下庄774の1

今月の表紙

瀬高町セルリー部会
みやま市瀬高町

さか た
坂田

ふとし
太さん(40)

★ひとこと

セロリの魅力をもっと大勢の人に知ってもらえるように広報活動頑張ります。また、自分の実力をあげれるように頑張ります!

瀬高町セルリー部会は、生産者28人で43%を栽培、年間約3,200トンを出荷しています。



JAが行う食農教育活動を、**食と農の応援団「食農う部!」**と言います。

LINEの追加で、みなみ筑後管内のイベント情報等のお知らせが発信されます!



LINE二次元コード